

平成27年度地域リハビリテーションスタッフ研修会開催要領

1 目的

障害者が地域で生活するためには、障害特性や年齢に応じたサービスにつながる必要があることから、地域で関係機関が協力・連携していくことが求められています。また、リハビリテーションは、障害者の自立と社会参加にとって有効な一助であると考えられます。

そこで、本研修会では、在宅障害者が地域で自分らしく生活するための連携づくりやリハ介入の現状・課題の理解を深めるとともに、今後どのような取組が必要か、考える機会を提供することを目的とし開催します。

2 テーマ 障害者の自立と社会参加を目指して！

「在宅障害者を支える取組～地域で生活するために～」

3 主催 宮城県リハビリテーション支援センター

4 対象 障害者相談支援事業所、障害福祉サービス事業所、訪問看護事業所、地域包括支援センター、病院、市町村等の職員

5 日時 平成27年12月18日（金）午後1時30分～午後4時30分

6 会場 まなウェルみやぎ3階第1研修室（所在地：〒981-1217 名取市美田園二丁目1-4）

7 内容

(1) 基調講演（13時35分～14時15分）

「在宅障害者が地域で生活しつづけるために～リハビリテーション科外来との連携～」

講師 宮城県リハビリテーション支援センター

リハビリテーション科専門医 西嶋 一智 氏

(2) パネルディスカッション

「障害者の自立と社会参加を目指して！在宅生活を支える地域の取組について考えよう」

① 事例報告（14時20分～15時40分）

・クリニックの立場から

講師 宮城県リハビリテーション支援センター

作業療法士 吉原 孝 氏

・訪問看護ステーションの立場から

講師 桜樹訪問看護ステーション

理学療法士 大友 昭彦 氏

・障害福祉サービス事業所の立場から

講師 生活介護「さくらの風」

生活支援員 松下 祐亮 氏

・障害者相談支援事業所の立場から

講師 障がい者相談支援事業所「とも」

相談支援専門員 神童 みえ子 氏

② 意見交換 (15時45分～16時20分)

「在宅障害者の自立と社会参加を支える取組について考えよう～多機関連携とリハ専門職の活用～」

パネリスト

吉原 孝 氏 宮城県リハビリテーション支援センター 作業療法士

大友 昭彦 氏 桜樹訪問看護ステーション 理学療法士

松下 祐亮 氏 生活介護「さくらの風」 生活支援員

神童 みえ子 氏 障がい者相談支援事業所「とも」 相談支援専門員

座長

西嶋 一智 氏 宮城県リハビリテーション支援センター リハビリテーション科専門医

8 申し込み

参加費は無料です。チラシ裏面の申し込み用紙に必要事項を記入の上、平成27年12月2日(水)までに当所あてファクシミリにてお申し込みください。

※申込者多数の場合、調整が必要な方のみ連絡いたします。

9 その他

会場周辺には有料駐車場がありますが、できる限り公共交通機関(仙台空港アクセス線)でお越しください。交通アクセスについては、チラシ裏面をご参考ください。

近隣にはコンビニエンスストアがありますが、飲食店はございません。まなウェルみやぎ内での飲食は、当日指定した場所をご利用ください。

10 問合せ先 宮城県リハビリテーション支援センター リハビリテーション支援班

TEL 022-784-3588 FAX 022-784-3593

E-mail rehabilis@pref.miyagi.jp